



世の親御さん方!、聞いてください。
十代の若者にとって大事な事は、多くの経験や失敗をし、自分の好きな事/嫌いな事を認識すること、自分の望む人生を頭で考えられるようになることです。
これからの社会は、より複雑に/難しく/理不尽になっ

ていきます。さらに職業人生の長期化などの面からも、人生の再構築を迫られる事(=深刻な挫折)が何度も起きるでしょう。なのに私たち大人は、彼らに、具体的にどう考え、どう行動すればよいかを、ちゃんと説明できていません。その結果、生きる術も身につけられないまま社会に放り出されて、足下をすくわれる若者が増えているのです。

親の言葉に耳を貸さない中高生には、専門性を持った第三者が必要です。迷っている/危なっかしい/その気が無い、そんなお子さんには、是非この会をお勧め下さい。

コラム Vol.6 (5はスキップ)

「相談」は困ってしまってからでは遅い。

この際、"大半の日本人って"って言ってしまっても良いと思うのですが、多くの人は、切羽詰まって困らないと、誰かに相談したりしない。

突発的な出来事などは仕方ないとしても、これから確実に起こる/起こる可能性が十分にあることについても、大体の人は、事前に誰かに相談したりはしません。嫌なことは直視したくないからでしょうか。

例えばいじめ。いつ何がきっかけでそこに巻き込まれるか、誰にもわかりません。恐らくコントロールもできません。これについては、大人がこのことをしっかり説き、その時の準備をしておく必要があります。いじめは、大人側の「事前相談不足」です。

例えば就職。自分はどうなりたいたいのかわからないまま、上っ面のテクニックだけで、乗り切ろうとする。経験者は星の数ほどいるのに、その知識や経験を活かそうとしない。切羽詰まって相談しても、採れる手は少ない。

相談とは、人の頭を使って考える事です。自分の頭だけでな
数えるほどしか無いと思って間違いないです。

将来

んとかなることなど、



●開催概要

・塩尻市市民交流センター (えんぱーく)
204会議室

・10月13日(土)(9:00~12:00頃)

主催:「メシが食える大人」を育む会

代表:原 修(キャリアカウンセラー)

TEL/FAX:0263-40-2040

E-mail:O.Hara@activator.jp Twitter: 棚からボタ餅? / @osayama11

後援:塩尻市教育委員会

予約・申し込みは要りませんが、おいで頂ける時間をご連絡いただくと助かります。
お急ぎの場合は、上記日程を待たず、ご相談ください。